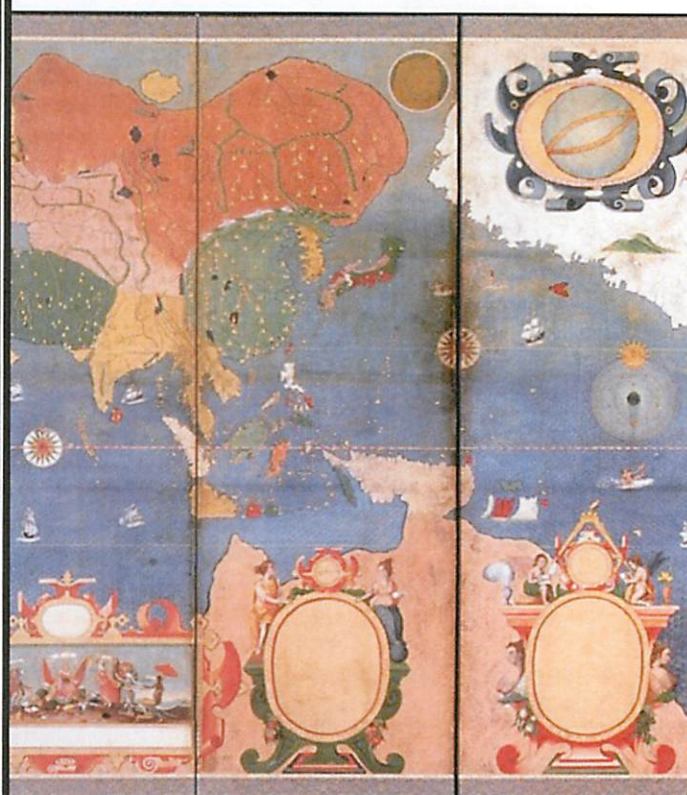


京都市立芸術大学

Kyoto City University of Arts - founded in 1880 -



日本最初期の西洋美術史家・矢代の方法論と美術史における場所の問題

美術学部特別授業

ニューヨーク大学
アブダビ校
美術研究所准教授

ミア・M・モチヅキ

モチヅキ先生は、従来の美術史の枠組みにとらわれず、いわゆる「傑作」からマテリアル・カルチャーにおける視覚的所産にいたるまで、広い対象をたくみに取り扱って学際的な研究を行っている気鋭の研究者です。バークレーの神学大学院連合 (Graduate Theological Union) で美術史および宗教学の講座主任を務めたほか、カリフォルニア大学バークレー校、コロンビア大学、シカゴ大学などで教鞭をとってこられました。最も実践的かつ有効的にグローバル・アート・ヒストリーに取り組み、成果を挙げている研究者のひとりといえます。

今回は、西洋的な文脈のもと日本国内で制作された地図を出発点にお話をして頂きます。彼女の授業から、我々は当時の状況について学ぶだけでなく、日本の制作者・研究者の立ち位置を再度振り返ることにもなるでしょう。授業は英語でなされますが、逐次通訳を入れる予定です。一般の方にもご来聴頂けます。貴重なこの機会、是非奮ってご参加ください。

11.27 [木]

15:00~17:00

京都市立芸術大学
大学会館交流室

お問合せ：京都市立芸術大学 教務学生課
☎075-334-2211

Yashiro's Details and the Problem of Place in Art History